

# Rookie League 2022 1年生教育交流戦

## ◆ 大会要項 ◆

- 主催 大田水門ボーイズ 羽田アンビシャスポニー
- 主旨 大会が少ない中学1年生を対象に試合機会を提供し、地域チームの交流と活性化を図る
- 大会期日 2022年5月22日～10月 日曜日、祝日
- 開催球場 東京都大田区 多摩川河川敷 大師橋緑地野球場1号面
- 大会組織 中学1年生 8チーム
- 参加チーム 神奈川大和ボーイズ 都筑中央ボーイズ 川崎中央シニア 城東ボーイズ 麻生ボーイズ  
大田シニア 大田水門ボーイズ 羽田アンビシャスポニー
- 競技方式
- ・ラウンドロビン戦（総当り）
  - ・1試合 6イニングス
  - ・競技時間：90分 80分経過時点でアナウンスし次のイニングへ入らない
  - ・組み合わせ日程は消化状況で変更あり
  - ・順位の決定（次の順）
    - 順位は累計勝点優先で決する（勝ち:3点、引き分け:1点、負け:0点）
    - ① 累計勝点が多いチームが上位
    - ② 2チームの累計勝点が同点の場合は、対戦の勝者が上位
    - ③ 3チーム以上の累計勝点が同点の場合は、
      - A. 勝点同点全チームの勝者が上位
      - B. 累計得失点差が多いチームが上位（得失点差 = 得点 - 失点）
      - C. 累計得失点差が同点の場合は、対戦の勝者が上位
      - D. 上記C で決まらない場合は、総失点が少ないチームが上位
      - E. 上記D で決まらない場合は、総得点が多いチームが上位
- 競技規則 競技に関する特別規則（後記）
- 参加資格 1年生だけで構成したチーム
- 大会参加費 5,000 円
- 競技要領
- ・優勝チーム、準優勝チームを表彰
  - ・試合時刻 1日2試合 第1試合：12:30 第2試合：14:30
  - ・使用球（新球）3個（練習球可、ロストボールの補充要請あり）
  - ・審判員2名を用意（球審は4審で決める）
  - ・選手は個人を特定できるユニフォームを着用（背番号 or Name、等）
  - ・先発9名はリエントリー有り
  - ・昼食・お茶出しは当該チームで対応
  - ・ファールボール回収は当該チームで行う
  - ・右翼（ライト）付近場外には一般人の往来があるため、保護要員を立てる（3名以上・父兄可）
  - ・試合終了後スコアブックの写しを事務局へ提出
  - ・天候不良等で開催できない場合は、当日9:00頃までに事務局から通知する
  - ・マイクロバス利用チームは、2日前までに事務局宛て通知が必要（駐車場確保のため）
  - ・試合不能日は3週間前までの事務局通知で日程調整（以降は不戦敗）
- 運営組織
- 会長：長島守明（大田水門ボーイズ） 運営本部：武島信幸（羽田アンビシャスポニー）  
事務局：山根弘行（大田水門ボーイズ） 市川哲夫（羽田アンビシャスポニー）

## ■ 競技に関する特別規則

- ① 各チームの監督と主将は試合開始予定時刻20分前、または前試合4回終了後(コールドゲームのときは試合終了次第)、所定のメンバー表(3枚)を競技委員に提出し、同時に審判員立会いのもとで攻守の順を決める。
- ② 各試合は6回戦で行い、3回終了をもって正式試合とする。  
(3回表を終わった際、または3回裏の途中で打ち切りを命じられた試合で、後攻チームの得点が先攻チームの得点より多いとき)  
試合成立後に降雨や視界不良などにより試合続行が不可能となった場合、両チームが完了した均等回の総得点で勝敗を決する。同点の場合は引き分けとする。  
試合成立前に上記の理由により試合続行が不可能になった場合は、ノーゲームとし、別途日程で再試合とする。
- ③ 投手の投球回数規制  
投手の1日当たりの投球回数は4回以内とする。(1回に満たない場合は1回と数える)
- ④ 選手が打席に入るときは、必ず両耳付きヘルメットを着用すること。  
また、走者と走塁コーチも危険防止のため必ず着用すること。  
捕手も防護用ヘルメットと所定の防具を着用すること(練習時も含む)。
- ⑤ 特別代走を認める。これは、特別な事情(死球による負傷など)により、一時的に休めば試合に出場できると審判員が判断したときに限り適用できる。この場合、その打者の最も近い打撃を完了した選手(投手を除く)を特別代走者とする。
- ⑥ 規則5.10(d)【原注】前段のうち「同一イニングでは、投手が一度ある守備位置についたら、再び投手となる以外他の守備位置に移ることはできない」は適用しない。
- ⑦ 申告敬遠は採用しない。
- ⑧ 先発出場選手の9人に限り、リエントリー(再出場)が可能。  
リエントリー選手は元の打順に戻る(守備位置は変わって良い)。  
リエントリーは1選手に1回限定。
- ⑨ 球場特設ルール  
球場制限の特設ルールがあり、攻守を決める際に競技委員が説明する。
- ⑩ 試合前練習  
試合前の練習時間は10分  
〈一塁側チーム〉前半5分間 トスバッティング・後半5分間 キャッチボール。  
〈三塁側チーム〉前半5分間 キャッチボール・後半5分間 トスバッティング。  
その後は試合開始準備までの間、サイドノックを許可する。  
シートノックは無し。
- ⑪ その他特に定めのない限り、公認野球規則を適用する。

## ■ 感染症予防対策と健康管理

緊急事態宣言が解消しても新型コロナウイルスの脅威が解消したわけではないことから、本大会参加者(選手、指導者、保護者、応援者)は感染予防対策を実施して参加して下さい。

- ① 大会会場へ出発する前に全員の検温を行い、37.5度を超える方の参加を見合わせる。
- ② 体調不良の方の参加を見合わせる。
- ③ 家族やクラスメイトに感染者または濃厚接触者がおられる方の参加を見合わせる。
- ④ マスクの着用。(出場中選手を除く)
- ⑤ 消毒用アルコールとハンドソープを携行し、食事前の手洗いとアルコール消毒を実施する。
- ⑥ 密を回避する。(ミーティング時はマスクを着用)

主催者側として上記の感染予防対策を義務付けるが、仮に感染者が発生した場合は大会の継続を制限し、保健所、管理自治体、所属協会からの指示に従うものとする。  
また、仮に感染者が発生しても主催者側で感染者への補償はしない。